

要請番号 (JL32424B14)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パラグアイ	C103 野菜栽培		個別	新規	2年	・2025/3 ・2026/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

農牧省

2) 配属機関名 (日本語)

ビジャリカ農業高校

3) 任地 (グアイラ県ビジャリカ市) JICA事務所の所在地 (アスンシオン市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、パラグアイ南東部の地方都市にある3年制農業高校である。野菜・果樹栽培、畜産、食品加工等の部門があり、座学に加え数多い実習の機会を通じて、全生徒が農業分野全般を学ぶ。生徒の大半が同県内の農家の子女であり、専門的知識・技術の習得を通じた同地域の農業技術者の育成を目指している。教職員数19名、生徒数は約150名、全寮制で、学費・住居費・食費は国の支援で無償となっており、農業後継者育成の大きな期待を担っている。隊員の受け入れ実績あり。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先の野菜栽培部門では、座学に加え実習として圃場でレタス、キャベツ、トマト、ニンジン、ピーマン等を栽培し、野菜栽培全般についての基礎を学んでいる。収穫された農作物は自給用食材として活用されており、余剰野菜は畜産部門の家畜飼料に使われたり、学校前にアンテナショップを設置し販売している。野菜の栽培技術力向上にかかる支援だけでなく、栽培・収穫・出荷・販売という農作物流通全体に関わる指導、また同僚教員の指導力及び知識・技術の向上にかかる専門的知識・技術の共有が求められ、本要請が上げられた。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の同僚教員と共に、以下の活動を行う。

- 圃場にて、野菜栽培実習及び栽培環境の改善点を考え実践する。
- 圃場の年間栽培計画・月別栽培計画の作成の支援を行う。
- 地域に適した農作物の選定、商品価値の高まる効果的な栽培技術を紹介・提案する。
- 商品出荷・販売の体験的学習(アンテナショップの設置、定期市への出荷・販売)の支援を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

農機具一般(鋤、なた、鋤、スコップ他)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

- ・校長:男性(30代)、農業技師
- ・同僚:男性(60代)、農業技師

活動対象者:

- ・生徒:約150名

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： (大卒) 農学系 備考：活動遂行上必要

[性別]： () 備考：

[経験]： () 備考：

[汎用経験]：

- ・播種から収穫までの栽培経験を2作物以上

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (温暖湿潤気候) 気温： (0~40℃位)

[電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水道]： (安定)

【特記事項】

配属先から、主に圃場での野菜栽培実習に関しての支援が期待されており、商品価値の高い農作物栽培のための技術紹介・導入が望まれている。